



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月10日

上場会社名 リンテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7966 URL http://www.lintec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 弘之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 柴野 洋一 (TEL) 03-5248-7713
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	179,307	△5.2	11,799	△19.4	11,292	△22.7	7,985	△21.5
2019年3月期第3四半期	189,134	1.4	14,646	△7.4	14,605	△5.3	10,175	1.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 5,217百万円(△37.3%) 2019年3月期第3四半期 8,326百万円(△14.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	110.56	110.44
2019年3月期第3四半期	140.99	140.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	281,931	189,866	67.1
2019年3月期	290,320	190,226	65.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 189,273百万円 2019年3月期 189,577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	39.00	—	39.00	78.00
2020年3月期	—	39.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	39.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	237,000	△5.6	13,500	△24.9	12,500	△30.5	9,000	△30.4	124.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】9ページ「(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期3Q	76,600,940株	2019年3月期	76,576,340株
2020年3月期3Q	4,361,378株	2019年3月期	4,371,170株
2020年3月期3Q	72,226,833株	2019年3月期3Q	72,173,536株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算補足説明資料は、本日、当社ホームページ (<http://www.lintec.co.jp>) に掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は179,307百万円（前年同期比5.2%減）、営業利益は11,799百万円（同19.4%減）、経常利益は11,292百万円（同22.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,985百万円（同21.5%減）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

【印刷材・産業工材関連】

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	91,690	91,890	200	0.2
印刷・情報材事業部門	64,714	65,496	782	1.2
産業工材事業部門	26,976	26,393	△582	△2.2
営業利益	3,191	1,246	△1,945	△61.0

(注) 2019年4月よりラベリングマシンの一部を産業工材事業部門から印刷・情報材事業部門へ移管しました。前第3四半期連結累計期間の実績は組み替えて記載しております。

当セグメントの売上高は91,890百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は1,246百万円（同61.0%減）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

(印刷・情報材事業部門)

シール・ラベル用粘着製品は、国内では通販関連が堅調であったものの、食品関連や飲料用キャンペーンラベルなどが低調に推移しました。海外では中国やアセアン地域で景気減速の影響を受けましたが、米国では堅調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は65,496百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

(産業工材事業部門)

ウインドーフィルムは国内外ともに順調に推移しましたが、二輪を含む自動車用粘着製品がインド市場低迷の影響を受け低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は26,393百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

【電子・光学関連】

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	68,987	59,925	△9,061	△13.1
アドバンストマテリアルズ事業部門	39,381	33,371	△6,010	△15.3
オプティカル材事業部門	29,606	26,554	△3,051	△10.3
営業利益	9,155	7,985	△1,169	△12.8

(注) 2019年4月より光デバイス関連製品をアドバンストマテリアルズ事業部門からオプティカル材事業部門へ移管しました。前第3四半期連結累計期間の実績は組み替えて記載しております。

当セグメントの売上高は59,925百万円（前年同期比13.1%減）、営業利益は7,985百万円（同12.8%減）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

(アドバンストマテリアルズ事業部門)

半導体関連粘着テープは、第3四半期に入り需要が回復したことなどにより増加しましたが、半導体関連装置は、設備投資抑制の影響を受け大幅な減少となりました。また、積層セラミックコンデンサ関連テープについても、自動車用、スマートフォン用ともに市場の生産調整の影響を受け大幅な減少となりました。この結果、当事業部門の売上高は33,371百万円（前年同期比15.3%減）となりました。

(オプティカル材事業部門)

光学ディスプレイ関連粘着製品は、テレビ用およびスマートフォン用などにおいて需要低迷の影響を受け低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は26,554百万円（前年同期比10.3%減）となりました。

【洋紙・加工材関連】

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	28,457	27,491	△965	△3.4
洋紙事業部門	12,214	12,507	292	2.4
加工材事業部門	16,242	14,984	△1,258	△7.7
営業利益	2,241	2,496	255	11.4

当セグメントの売上高は27,491百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益は2,496百万円（同11.4%増）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

(洋紙事業部門)

隠ぺい性を付与した封筒用紙が堅調に推移したほか、建材用紙やファストフード向けの耐油耐水紙などが順調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は12,507百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

(加工材事業部門)

電子材料用剥離紙は堅調であったものの、一般粘着製品用剥離紙や光学関連製品用剥離フィルムが低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は14,984百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は281,931百万円となり、前連結会計年度末に比べて8,389百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「現金及び預金」の減少	△8,374百万円
・「受取手形及び売掛金」の減少	△3,260百万円
・「たな卸資産」の増加	1,448百万円
・「有形固定資産」の増加	4,418百万円
・「のれん」の減少	△3,002百万円

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は92,064百万円となり、前連結会計年度末に比べて8,029百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「支払手形及び買掛金」の減少	△3,244百万円
・「1年内返済予定の長期借入金」の増加	6,218百万円
・「未払法人税等」の減少	△1,267百万円
・「長期借入金」の減少	△9,321百万円

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は189,866百万円となり、前連結会計年度末に比べて359百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- | | |
|----------------|-----------|
| ・「利益剰余金」の増加 | 2,351百万円 |
| ・「為替換算調整勘定」の減少 | △3,016百万円 |

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年11月8日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	62,148	53,774
受取手形及び売掛金	69,479	66,219
たな卸資産	40,717	42,165
その他	3,337	4,919
貸倒引当金	△85	△92
流動資産合計	175,597	166,986
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	31,452	32,856
機械装置及び運搬具（純額）	25,055	25,642
土地	11,356	11,193
建設仮勘定	5,507	6,148
その他（純額）	1,758	3,708
有形固定資産合計	75,131	79,550
無形固定資産		
のれん	25,359	22,357
その他	2,758	2,287
無形固定資産合計	28,117	24,644
投資その他の資産		
その他	11,571	10,853
貸倒引当金	△97	△103
投資その他の資産合計	11,473	10,750
固定資産合計	114,722	114,944
資産合計	290,320	281,931

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,873	49,629
短期借入金	2,531	2,048
1年内返済予定の長期借入金	3,038	9,257
未払法人税等	2,429	1,161
役員賞与引当金	69	54
その他	12,052	11,506
流動負債合計	72,994	73,657
固定負債		
長期借入金	11,622	2,300
環境対策引当金	112	111
退職給付に係る負債	14,841	14,331
その他	522	1,663
固定負債合計	27,099	18,406
負債合計	100,094	92,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,220	23,249
資本剰余金	26,842	26,870
利益剰余金	145,484	147,836
自己株式	△7,642	△7,626
株主資本合計	187,904	190,330
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	291	297
為替換算調整勘定	5,178	2,161
退職給付に係る調整累計額	△3,796	△3,515
その他の包括利益累計額合計	1,672	△1,056
新株予約権	160	143
非支配株主持分	488	448
純資産合計	190,226	189,866
負債純資産合計	290,320	281,931

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	189,134	179,307
売上原価	141,963	135,232
売上総利益	47,171	44,075
販売費及び一般管理費	32,524	32,275
営業利益	14,646	11,799
営業外収益		
受取利息	201	228
受取配当金	256	51
固定資産売却益	6	7
為替差益	179	—
受取保険金	66	19
その他	282	240
営業外収益合計	992	547
営業外費用		
支払利息	179	101
固定資産除却損	667	653
為替差損	—	133
支払補償費	31	40
その他	155	126
営業外費用合計	1,034	1,055
経常利益	14,605	11,292
税金等調整前四半期純利益	14,605	11,292
法人税、住民税及び事業税	3,765	2,977
法人税等調整額	674	366
法人税等合計	4,439	3,344
四半期純利益	10,165	7,947
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10	△38
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,175	7,985

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	10,165	7,947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△370	6
為替換算調整勘定	△972	△3,019
退職給付に係る調整額	△496	282
その他の包括利益合計	△1,839	△2,730
四半期包括利益	8,326	5,217
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,332	5,256
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	△39

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、日本基準を採用する当社及び国内連結子会社、並びに米国基準を採用する海外連結子会社を除き、IFRS第16号(リース)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を適用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の「有形固定資産」が1,768百万円増加し、流動負債の「その他」が512百万円及び固定負債の「その他」が1,222百万円増加しております。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	印刷材・産 業工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	91,690	68,987	28,457	189,134	—	189,134
セグメント間の 内部売上高又は振替高	46	36	12,444	12,527	△12,527	—
計	91,736	69,024	40,901	201,662	△12,527	189,134
セグメント利益	3,191	9,155	2,241	14,588	58	14,646

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	印刷材・産 業工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	91,890	59,925	27,491	179,307	—	179,307
セグメント間の 内部売上高又は振替高	46	31	12,683	12,761	△12,761	—
計	91,936	59,957	40,175	192,069	△12,761	179,307
セグメント利益	1,246	7,985	2,496	11,728	71	11,799

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。